

2024年4月8日

各位

ENEOS Power株式会社

ENEOS室蘭事業所における国内最大級の系統用蓄電池を活用した 充放電遠隔制御の開始について

当社（社長：香月 有佐）は、ENEOS株式会社（以下、ENEOSという）室蘭事業所（北海道室蘭市）内に、国内最大級となるENEOSグループ初の系統用蓄電池^{※1}（蓄電池出力50MW^{※2}、容量88MWh）を設置し、充放電の遠隔制御を開始しましたので、お知らせいたします^{※3}。

カーボンニュートラル社会に向け導入が進んでいる太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギー電源は、気象条件などにより大きく発電量が変動し、電気の需給バランスが不安定な状況になることがあります。VPP事業は、こうした状況に対して、各地に分散した需要設備や発電設備、蓄電池をシステムで接続し適切に制御することで、需給バランスの安定化に貢献することができます。

当社は大型蓄電池の設置・運用からVPP事業を開始しており、第1号案件として、2023年8月よりENEOS根岸製油所（神奈川県横浜市）内にて蓄電池（蓄電池出力5MW、容量10MWh）の運転を開始しております^{※4}。

当社VPP事業では、充放電による系統用蓄電池の利活用を通じて電力の需給バランス安定化に貢献するとともに、事業環境に応じて卸電力市場や需給調整市場、容量市場を選択していく、ENEOSが開発した最適運転制御アルゴリズム^{※5}を活用し、複数市場でのマルチユースを前提とした蓄電池の最適制御を行います。


今後は、このような蓄電池の運用ノウハウを積み上げた上で、お客様などが保有する蓄電池や発電設備・需要設備のリソースも活用する事業展開も見据えてまいります。

当社は、「今と未来のでんきをデザインし、人と地球の快適に挑戦し続ける～creating sustainable energy and society～」というパーパスのもと、新たなチャレンジを重ね、持続可能な社会への貢献を通じて、さらなる成長を目指してまいります。

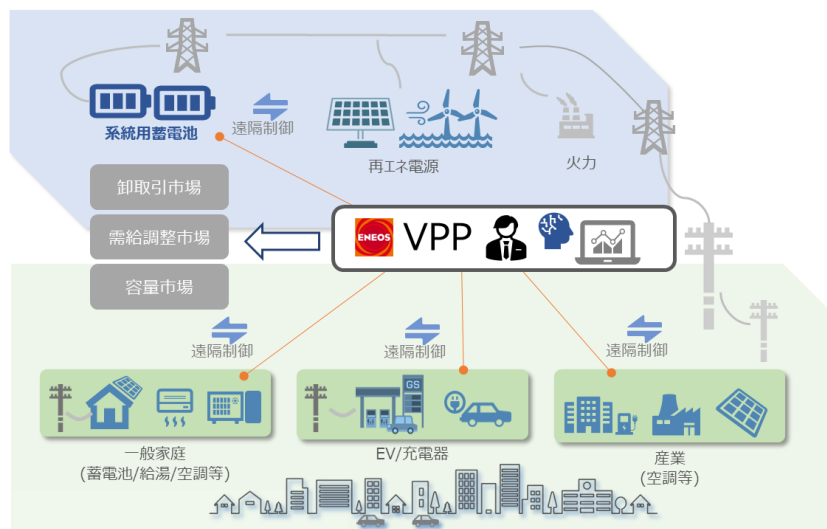
- ※1 電力系統に接続し電力の需給バランス安定を主たる目的として充放電を行う蓄電池
- ※2 一般家庭約16,700世帯分に相当する出力（一世帯あたり3kWで算出）
- ※3 本事業は経済産業省 資源エネルギー庁「令和3年度補正 再生可能エネルギー導入加速化に向けた系統用蓄電池等導入支援事業」を活用して行うもの
- ※4 2023年8月17日公表 [根岸製油所における産業用蓄電池を活用した充放電遠隔制御の開始について](#)
- ※5 電力需要・市場価格などの予測をもとに、蓄電池の最適な充放電計画を策定

【蓄電池システム概要】

1. ENEOS室蘭事業所内系統用蓄電池

所在地	北海道室蘭市 (ENEOS室蘭事業所内)
蓄電池出力/容量	50MW/88MWh
蓄電所外観	

【VPP事業の目指す姿（イメージ）】



以上

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

ENEOS株式会社 広報部メディアリレーショングループ TEL : 03-6257-7150
Mail : pr@eneos.com